



この号では、特養及びデイサービスの敬老祝賀会を中心に、いなぎ苑の秋のイベントについてお伝えいたします。

# ～敬老祝賀会～



特養では9月29日（日）に敬老祝賀会が行なわれました。今年度は、（左から）フルート奏者 小林優香さん・ピアノ奏者 上原裕子さん・チェロ奏者 下山田珠美さん・歌手 Norikoさんにご出演いただき、素晴らしい演奏と歌を歌って頂きました。いなぎ苑には、107歳で稲城市最高齢のお年寄りを始め、5名の100歳を越えた利用者様がいらっしゃいます。お祝いとして皆様に花束をお渡し、素敵な笑顔のお返しをいただきました。



デイサービスは9月14日（月）～17日（火）まで敬老会を行いました。ソプラノ歌手 種谷典子さん・ハープ奏者 邊見美帆子さん・尾形学さんにご出演いただき素敵な歌と透き通る音色のハープを演奏していただきました。皆さん普段見ない楽器を目と耳で楽しみました。演奏後には、演奏者の方々と楽器を囲んで記念撮影をしました。



バスハイク（特養）10月17日に府中郷土の森博物館へ行きました。古代国府の誕生の展示を見学し、いなぎ苑手作り弁当を食べました。肌寒い日でしたが、久しぶりの外出で、皆様笑顔で楽しまれていました。



作品展  
デイサービスの利用者様が一生懸命作りました。



いなぎ苑地域合同防災訓練を百村自主防災組織・百村自治会の皆さんと実施しました。地域で協力して防災に強い組織を作っていきます。

施設長からのひとこと  
いなぎ苑が開設されてそろそろ25周年になります。この間、多数の職員に助けられ、地域の方々にも助けられて現在のいなぎ苑になっております。昨年5月雑誌に載っても、法人の理念がどのくらい実現しているかわかりませんが、これからも小さな目標をひとつひとつ積み重ねて、更に地域貢献をし、心より愛される福祉施設に成長していくことで、多摩地域の「桃源郷」の一つになればと願っております。

今年も恒例の案山子コンテストがありました。昔懐かしい作品や、今年の話作まで盛りだくさん。さて、優勝はどれでしょうか？



答え：優勝は⑥です。